

令和7年度教育課程

1. 学校の教育目標

令和7年度 赤松小学校教育デザイン

教育目標

ふるさと赤松を大切にし 志をもって行動できる子どもの育成
志＝豊かな人生 と よりよい社会の創造

赤松コミュニティ・スクール

地域と共に創りあげる地域運営型学校

＜めざす子どもの姿＞

あいさつする子
かんがえ こうどうする子
まけずにがんばる子
つながる子やさしい心で

城南豊夢（ほうむ）学園

赤松小・北川副小・城南中で連携・協力する

＜今年度のスローガン＞

well-being ～みんなが～

＜重点指導＞

【自ら学ぶ －自分で考え、自分で決める－】

- ◆ 学び方やペース・学習内容に選択肢のある授業
- ◆ 自らやりたいくなる探求的な学び（活動・体験）

【豊かな心 －自分も、みんなも幸せに－】

- ◆ みんなが楽しい学級・学校づくりの取組
- ◆ 「誰一人取り残さない」SDGsの視点を取り入れた総合的な学習の時間・人権教育等

【たくましく生きる －チャレンジ－】

- ◆ 生活科・総合的な学習の時間における試行錯誤しながら、粘り強く取り組む活動
- ◆ 佐賀県スポーツチャレンジの取組

＜地域の姿＞

- ◆ 挨拶を交わし合うつながりのある地域
- ◆ 子どもに出番・役割・承認を与える地域
- ◆ 子どもにふるさとのよさを伝える地域

＜教師の姿＞

- ◆ 子ども側に立つことができる教師－子ども真ん中－
- ◆ 時代のニーズに応じた指導力を身に付けた教師
- ◆ 保護者・地域と協働できる教師

＜家庭の姿＞

- ◆ 会話がはずむ温かい家庭
- ◆ 学校・地域と連携・協力する家庭
- ◆ 生活・学習のしつけができる家庭

2. 本校の教育の特色

■学校・家庭・地域が連携・協力して子どもを育てる「赤松コミュニティ・スクール」

- ・平成19年度から学校運営協議会を設置し、地域や保護者のニーズを反映させた教育目標・経営方針・教育課程等の審議を行っている。20年目を迎える本年度、持続可能な発展をめざす、運営体制の充実を図る。
- ・教育ボランティア（登録者140名以上）による9つのコミュニティを組織し、教育活動への様々な支援・協力を受けている。
- ・平成21年度から北川副小学校、城南中学校とともに「城南校区コミュニティ・スクール（城南豊夢学園）」を組織し、小小連携、小中連携を進めている。

■よき伝統「名に負う赤松」の継承と新生赤松の創造

- ・生活科及び総合的な学習の時間を通して、**地域の人・もの・文化・歴史等**を学び、赤松校区のすばらしさを実感させていく。
- ・時代に即した授業改善 自ら学ぶ-自分で考え、自分で決める-
→学び方やペース・学習内容に選択肢のある授業（主体性、個別最適な学び）
→自らやりたいくなる探求的な学びの充実（活動・体験）
- ・子どもの実態に応じた授業改善
→全ての子どもに学びと育ちを保障する教育のユニバーサルデザインの推進

■well-beingの実現を目指す子どもの育成

- ・子どもが当事者として関わる、みんなが楽しい学級・学校づくりの取組
- ・「誰一人取り残さない」SDGsの視点を取り入れた総合的な学習の時間・人権教育等を通して、二十一世紀的課題に当事者意識をもって行動する態度を養う。



3. 本年度の教育の重点

■学力・授業力の向上 かんがえ、こうどうする子 —自分で考え自分で決めよう—

- 校内研究・・・学び方やペース、学習内容に選択肢があり、児童が試行錯誤しながら自己決定できるような学びが進められる授業づくりの推進（総合的な学習の時間・生活科）
- レインボー作戦の実施や実施状況のフィードバックによる、基本的な生活習慣・学習態度の定着
- 赤松小ICT活用技能系統表に基づいたタブレット学習の実施による情報リテラシーの習得
- 赤松トレジャーに基づく、全ての子どもの学びと育ちを保障するユニバーサルデザインの推進
- 社会に開かれた教育課程の推進、地域やコミュニティと連携した授業の推進

■心の教育の充実 あいさつする子（まけずにがんばる子） つながる子 —自分もみんなも幸せに—

- 自分だけでなく、みんなも幸せになるようなきまりやしきみを考える機会の設定
- 校内および地域でのあいさつレベル5をめざす取り組み
- ほめて伸ばす取組の工夫による児童の自己肯定感の醸成
- 地域の「ひと・もの・こと」に触れることによる、夢や志をもたせるようなキャリア教育の推進や郷土への愛着の形成
- 児童の困り感に寄り添った、早期発見と早期対応の促進
- ひだまりタイムやアンケートタイムの実施による教育相談体制の整備と児童理解の徹底

■たくましい心身の育成 まけずにがんばる子 —チャレンジ—

- 生活科、総合的な学習の時間における試行錯誤によって粘り強く取り組む活動の充実
- 委員会主催で行う学年マラソン等の活動や佐賀県スポーツチャレンジへの取組による運動習慣の形成
- 年間を通した縦割り班での外遊びの奨励

■コミュニティ・スクールの推進 つながる子 —地域とともにある学校づくりの推進—

- 地域行事への参加の奨励や、公民館やまちづくり協議会と連携したわくわくカード利用の推進
- 積極的な情報収集と発信（月1回コミュニティ・スクール通信作成 等）
- 城南校区コミュニティ・スクール（城南豊夢学園）の連携・協力
- 教職員、保護者のコミュニティ活動への参画意識の向上

